

総務事務センター設置効果検証等業務委託に係る企画提案書審査基準

下表の基準に従って審査員が、企画提案書等について審査基準をもとに評価したものを評価点（200点満点）とする。最終的に各審査員の評価点を合計して総合点を算出し、最高得点を得た者から順位を付けるものとする。ただし、順位決定を行う際に、得点が同点の者が生じた場合は、審査会において協議の上、順位を決定する。

また、総得点が1位であっても、仕様書に合わない場合や得点が著しく低い審査項目がある場合、大項目ごとの評価点率が60%を下回る場合（※見積書、その他は除く）は、最優秀提案者としなないことがある。

なお、参加事業者が1社の場合であっても同様に審査を行い、業務を適切に実施できると判断した場合は、当該参加事業者を交渉権者とする。

大項目	中項目	審査基準	配点
提案者の情報	類似業務実績	・過去に類似の業務・事業に取り組んだ経験があり、十分な過去実績があるか	20
	業務体制	・業務を円滑に進められるための適切な業務体制となっており、必要な人員が確保されているか。	20
	業務スケジュール	・業務内容について、本県の意向を取り入れ、調整を行いながら進める体制が記載されているか ・業務を遂行するための全体スケジュール設定が妥当かつ現実的であるか	10
提案内容	事務量等調査	・必要な情報の収集、整理等について具体的な手法が提案されているか	30
	総務事務センター設置による集約化を前提とした事務処理フローの作成	・事務処理フローに必要な情報が全て網羅（根拠法令等、実施所属、処理内容、利用システム、処理時期、処理件数、処理時間、所要人員の他、処理者（常勤職員、事業者等の別））されているか ・一見してわかりやすい事務処理フローが提案されているか（サンプル様式を作成した上で提案すること）	30
	総務事務センターの設置効果を分析	・総務事務センターの設置効果に関して、設置後の効果をどのように見込むのか等、算出方法について、具体的かつ適切な提案がされているか	40
見積書	見積金額	・配点×（1－見積金額／6,580,000）（※税抜金額）	20
その他	独自の提案事項	・当該業務の目的を達成するための独自の提案があり、特に優れているものがあるか	30
			200